

# 幕別町消費者被害防止 ネットワークニュース

第48号



## 引越しの準備はお早めに

3月から4月にかけては入学・入社・転勤など一年の中でも一番引越が多い時期で、特に3月中旬から4月上旬に集中します。早めの準備で希望日の予約が取れるようにしましょう。近年の人手不足と、繁忙時期であることから混雑時期や土日を外した引越しも検討しましょう。

### 業者選び・見積り

- ・ 電話やインターネットの見積りだけで運送業者を決めるのはやめましょう。
- ・ 複数の運送業者から見積りを取り、しっかりと比較し納得のいく引越しを心がけましょう。
- ・ 見積り時に内金や手付金は請求しないことになっています。
- ・ 「見積書」には運送業者とお客様の作業負担なども明記されます。疑問点は話し合い、見積書に記載してもらいましょう。(日程の確認、解約・延期手数料、付帯サービスの範囲、破損・紛失時の対応、余剰ダンボールなど)
- ・ 貴重品等は事前に保障の対象か否か相談しましょう。
- ・ 「標準引越運送約款」をよく読みましょう。
- ・ 業者選びは「全日本トラック協会」などに加盟している運送業者であれば、トラブルになった際にも解決しやすいメリットがあります。

### 引越し当日は？

- ・ 自分で携帯できる貴重品は、自分自身で管理しましょう。(現金や有価証券、貴金属、預金通帳、印鑑など)
- ・ 運送業者と共に残っている荷物がないか確認を。(部屋からトラックへ積み終えた時・引越し先でトラックからおろし終えた時)

### 引越し後は？

- ・ 必ず荷物のチェックをしましょう。
- ・ 荷物や壁などに破損や傷を発見した場合はすぐに運送業者に連絡しましょう。運送業者の責任は荷物を引き渡した日から3か月以内となります。



## 相談事例紹介 「+」で始まる電話番号からの着信に注意

### 今月の相談

スマートフォンに、見慣れない「+241」で始まる電話番号の着信があり、外国の国名らしき表示もあった。折り返してはいないが不審。消してしまってもかまわないか。

「+241」を調べたところ、ある国の国際電話の国番号であることがわかりました。相談者には、最近急増している国際電話を使った詐欺の可能性があるため、折り返し電話をかけず無視するよう伝えました。

電話番号の「+」とその後の数字は、国番号を意味しますが、最近、「+222(モリタニア)」「+675(バブアニューギニア)」「+247(アセンション島)」など、普段目にするののない「+」で始まる電話番号から着信があったという相談が全国的に急増しています。このような電話は、「国際ワン切り詐欺」とも呼ばれ、ワンコールで切れるのが特徴です。詳しい仕組みは、まだ実行犯が逮捕されていないため説明されていないようですが、かけ直すと高額な通話料金を請求され、料金の一部が犯罪グループに入る仕組みとされます。そのため携帯電話事業者は、身に覚えのない電話番号には「出ない」「折り返さない」を徹底するよう注意を呼びかけています。

不審な着信と思ったら、インターネットなどで調べる習慣をつけましょう。また、着信拒否設定も活用しましょう。



☎ 幕別町消費生活センター (☎ 55-5800)

地区	相談受付	場 所
幕別	火曜・木曜	幕別町役場 1階相談室
札内	月曜～金曜	札内コミュニティプラザ 消費生活センター
忠類	第2・4水曜	忠類コミュニティセンター
	午前9時～午後4時 (札内:第1・3・5水曜は午後7時まで)	

## 見守り 新鮮情報

近所の**空き店舗に新しく入った店**では、食品等が安く売られており、健康について説明もしてくれるので、**毎日のように通っていた**。数日前、血管の話聞いた後、薬を



飲むよりも血管がきれいになるという**健康食品**を「**今日が締め切り**」などと勧められ、**断りきれずに購入した**。代金約**13万円**は**高額すぎる**。クーリング・オフしたい。  
(80歳代 女性)

# 安売りにつられて通ったら… 高額な健康食品を売りつけられた

## ひとこと助言



- 無料や安価で販売される食品や日用品を目当てに、空き店舗等を利用した会場に通っていたところ、高額な健康食品等を勧められたという相談が寄せられています。
- 通い続けて顔見知りになり、言葉巧みに勧誘を受けると、断り切れなくなる場合もあります。安易にそのような場に行かないことが大切です。
- 会場に足を運んでしまった場合は、勧誘されても必要がなければその場できっぱり断りましょう。
- 困ったときは、お住まいの自治体の**消費生活センター**等にご相談ください(消費者ホットライン188)。